

## 第6回「いっしょに読もう！新聞コンクール」団体応募用紙

学校所在地（都道府県名からご記入ください）： 〒 \_\_\_\_\_

学校名： \_\_\_\_\_ (小 中 高)

※学校名は正式名称をご記入ください。一貫校の場合、どの校種の取り組みか、○で囲んでください。

学校メールアドレス： \_\_\_\_\_

校長名： \_\_\_\_\_ 担当教師代表者氏名： \_\_\_\_\_

連絡先電話番号： \_\_\_\_\_ 代表者メールアドレス： \_\_\_\_\_

応募に向けて取り組んだ教師の人数： \_\_\_\_\_ 人

応募総数： \_\_\_\_\_ 編

応募内訳（○印をつけてください）

（ ） クラス単位 （ ） 学年単位 （ ） 学校全体 （ ） その他 \_\_\_\_\_

学校規模： 全校 \_\_\_\_\_ 人

	学級数 (クラス)	学年全体の児童生 徒数 (人) A	応募した児童生 徒数 (人) B	1 学年の応募数割合 (%) (B ÷ A) × 100
1 年				
2 年				
3 年				
4 年				
5 年				
6 年				

以下について、できるだけ具体的にご記入ください

(1) コンクール応募にあたっての事前・事後の指導等

(2) 児童・生徒の主な取り組みの様子

(3) 応募に向けた取り組みを終えての指導者の感想

- ※ 学校から応募される場合は上記にご記入のうえ、応募作・記事とともにお送りください
- ※ コンクールに応募した意欲的な学校を表彰する「学校賞」選定の審査資料となります
- ※ 学校賞には「学校奨励賞」と「優秀学校賞」があります。詳細は各地 NIE 推進協議会または新聞協会 NIE 担当までお問い合わせください

## 第6回「いっしょに読もう！ 新聞コンクール」団体応募について ～団体応募にあたっての手引き～

日本新聞協会NIE担当（2015.4）

### 概 要

- 学校から応募される場合は団体応募用紙にご記入のうえ、応募作・記事とともにお送りください。
- コンクールに応募した意欲的な学校を表彰する「学校賞」選定の審査資料となります。
- 学校賞に「学校奨励賞」と「優秀学校賞」を設けています。優秀学校賞は校種別に、小中高、それぞれ5校ずつ、計15校に贈賞されます。学校奨励賞は一定の要件を満たした学校が授賞対象となります。「学校奨励賞」と「優秀学校賞」の総称が「学校賞」です。
- 「優秀学校賞」は「学校奨励賞」授賞候補校から選考します。
- 学校賞は学校全体、または複数学年以上による取り組み、応募率の高さなどが評価の対象となります。このほか、学校で教師が事前事後にどのような指導を児童生徒に行ったのか、また教師などの顕著な工夫が見られた応募も評価の対象となります。

### 団体応募用紙の記入にあたっての注意事項

- 連絡が必要な際の資料となります。住所等、それぞれ楷書でご記入ください。
- 学校名について、一貫校の場合、どの校種からの応募なのかが明確になるよう、（小中高）の覧をまるで囲んでください。
- 複数の校種からの応募となる場合、（小中高）の覧に複数、まるをしたうえで、応募数が多い校種を二重丸で囲んでください。学校賞の選考の際、便宜的に二重丸の校種のエントリーといたします。
- 応募総数とは、応募用紙の送付数となります。コンクールに取り組んでみたが、結果的に応募用紙を送付するには至らなかった、というケースは応募数には含まれません。
- 学年全体の児童生徒数と応募した学年の児童生徒数により、1学年の応募数割合を記入いただきます。
- 上記のほか、コンクール応募にあたっての指導や、応募に向けた取り組みを終えての感想などをご記入いただきます。

以 上